





























寺尾地区被害調査まとめ

- ✓砂丘斜面下部~末端部にかけて液状化による砂丘地盤の 移動が生じた
- ✓移動地塊の上部では、引張による亀裂がよく発達し、地割れ、塀の傾倒、家屋の倒壊が生じた
- ✓移動地塊の下部では、圧縮による亀裂や変形がよく見られ、地割れ、塀の傾倒、家屋の倒壊が生じた。
- ✓弥彦街道は頑強で北西の砂丘地塊を受け止める役目を果たしていただろう
- ✓低地は、液状化による地盤変形、建物の荷重による沈下、 傾倒、倒壊、そして噴砂が顕著であった。
- ✓砂丘斜面の開発時に擁壁が多用されたが、液状化により変形、傾倒している例が少なからず認められた
- ✓ブロック塀の倒壊も今回の地震で依然として認められた